

桑名市 認知症ケアパス

認知症の原因となる病気の種類や個人の状況などにより、経過のたどり方や利用できる制度・サービスは異なりますのでおおよかな目安としてください。

認知症の生活機能障害	認知症の疑い	認知症を有するがひとりで生活ができる	誰かの見守りがあれば日常生活ができる	日常生活に手助け・介護が必要	常に介護が必要
支援の内容	物忘れはあるが、お金の管理や買い物、書類作成等を含め、日常生活は自立している	買い物や事務、お金の管理等にミスがみられるが、日常生活はほぼ自立している	服薬管理ができない、電話の対応や訪問者の対応などが1人では難しい	着替えや食事、トイレ等がうまくできず手助けが必要	常に介護が必要で意思の疎通が困難になる
本人の様子 (見られる症状の例)	<input type="checkbox"/> 約束を忘れてしまう <input type="checkbox"/> 財布や通帳など大切なものをよく探す	<input type="checkbox"/> 計画的な買い物が難しくなる <input type="checkbox"/> 出来事を忘れる	<input type="checkbox"/> 季節や場所がわからなくなる <input type="checkbox"/> 道に迷うことがある	<input type="checkbox"/> 自宅内でトイレなどの場所がわからなくなる <input type="checkbox"/> 箸がうまく使えなくなる	<input type="checkbox"/> 言葉でのコミュニケーションが難しくなる <input type="checkbox"/> 車いす・ベッドでの生活が中心になる
ケアのポイント	<ul style="list-style-type: none"> ●地域包括支援センターに相談する ●かかりつけ医に相談する ●家族や友人に相談する 	<ul style="list-style-type: none"> ●服薬や社会参加により進行を予防する ●できる部分・できない部分を見極め、できない部分の支援をする ●介護保険の申請を検討する 	<ul style="list-style-type: none"> ●介護保険サービスを上手に利用する ●お金の管理や契約について考える 	<ul style="list-style-type: none"> ●家族の負担が増える時期でもあり、介護保険を上手に利用する ●体調を崩しやすく、肺炎などの合併症に注意する 	<ul style="list-style-type: none"> ●言葉以外のコミュニケーション（スキンシップや表情を読み取る）を心がける ●介護状況によっては施設サービスも検討する
相談機関	地域包括支援センター				
	居宅介護支援事業所ケアマネジャー				
	若年性認知症」相談窓口「すまいる、三重県認知症コールセンター、若年性認知症サポートセンター、三重県若年性認知症支援コーディネーターによる電話相談窓口				
医療	かかりつけ医・認知症サポート医、もの忘れ外来、認知症疾患医療センター・基幹型認知症疾患医療センター、薬局				
	訪問看護・訪問薬剤師				
介護保険サービス	在宅系サービス・通所サービス短期宿泊サービス、小規模多機能型居宅介護				
他者とのつながり支援	オレンジカフェ(認知症カフェ)、認知症の人と家族の会、わんず・ほーむ(若年性認知症本人交流会)、みかんの会(若年性認知症家族交流会)				
	健康・ケア教室、シルバーサロン(宅老所・ふれあいサロン・まめじゃ会)、老人クラブ、身近な「通いの場」				
	ボランティア(傾聴・見守り)				
仕事・役割支援	シルバー人材センター、ボランティアセンター				
安否確認・見守り	民生委員、地域包括支援相談員、ボランティア(見守り)、認知症サポーター、ヘルプマーク、地域共生社会に向けた見守り協力機関(郵便・新聞・宅配弁当等)、くわな見守りサポート				
	桑名市徘徊SOS緊急ネットワーク				
生活支援	介護保険外ヘルパー、「認知症サポーターがいます」ステッカーの店、宅配弁当、コンビニ宅配、配食事業所、介護タクシー・福祉タクシー				
住まい	有料老人ホーム サービス付き高齢者向け住宅				
	軽費老人ホーム				
権利擁護	市の無料相談(弁護士相談・司法書士相談・公証人相談・消費生活相談など)				
	成年後見相談(福祉後見サポートセンター・地域包括支援センター・家庭裁判所・法務局・弁護士・司法書士等)				
	日常生活自立支援事業				
	成年後見制度				
	虐待の相談・通報(地域包括支援センター、市、介護高齢課、県 長寿介護課、警察)				